

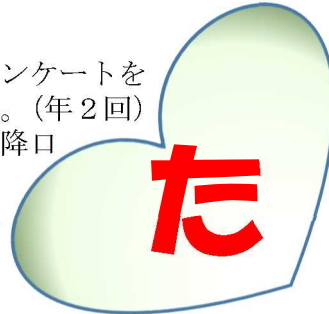
★1年後には、このような子どもたちへ

専科のスローガン「スマイル ～笑顔で学校生活～」

たくましい子 【健やかな体の育成】

心身ともに健康な子どもの育成

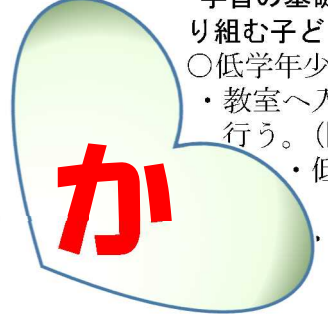
- 生徒指導の観点から
 - ・ネット依存防止，モラル向上のために児童アンケートを取り児童への指導や保護者への啓発に生かす。(年2回)
 - ・基本的な生活習慣の確立に向け，登下校時昇降口や門で子どもの様子を観察する。(日々)
 - ・立腰教育の推進のために朝の放送時，少人数学習時，足や椅子の位置，背中伸ばし方を具体的に指導する。(週3回)



かしこい子 【確かな学力の向上】

学習の基礎基本を身に付け，課題に最後まで粘り強く取り組む子どもの育成

- 低学年少年人数として
 - ・教室へ入り，学習が円滑に進むよう子どもの支援を行う。(随時)
 - ・低学年の分割学習の在り方を探る。(図書館・高学年学習室でT1)
 - ・子どもの教室での様子を観察し，特別支援委員会やケース会議と繋ぐ。(随時)

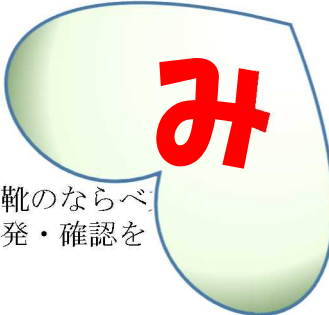


みんなのために考え・行動する子

【公の態度の育成】

地域や学校，学級のために行動できる子どもの育成

- 生徒指導の観点から
 - ・凡事徹底のために，名札の着用，あいさつ，靴のならば傘の巻き方，傘の置き方を子どもと職員に啓発・確認を行う。(昼の放送，終礼 随時)
- 特別活動の観点から
 - ・安全な清掃活動について，職員と連携する。(終礼で集約 随時)



やさしい子

【豊かな人権感覚と道徳性の育成・いじめ0】

互いの良さを認め合い，いじめや偏見をしない，許さない子どもの育成

- 生徒指導の観点から
 - ・毎月の児童へのアンケートや毎週の「いじめ0ノート」で不登校(傾向)児童やいじめにつながる事案の早期に発見し，指導に生かす。(アンケートの保存，事案の共有)
 - ・職員やSSW，外部機関と連携して対応する。

